

## 平成26年度 認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告

平成27年3月

岩国市（山口県）

○計画期間：平成26年11月～平成32年3月（5年5月）

### I. 中心市街地全体に係る評価

#### 1. 平成26年度終了時点（平成27年3月31日時点）の中心市街地の概況

本市は、平成26年11月以降、認定基本計画に基づき、「県東部の中核都市にふさわしい『多くの人が集まり、楽しく暮らせるにぎわいのあるまちづくり』を基本テーマに掲げ、「公共交通機関等が安全で利用しやすいまちづくり」「活力と魅力あふれるまちづくり」「みんなに優しく、にぎやかで楽しく歩き回れるまちづくり」を基本方針のもと計画を推進している。

計画期間の初年度である今年度（5ヶ月間）においては、従来 of 取組みに加え官民が連携し、今後のまちづくりを大きく左右するタウンマネージャーの選定・タウンマネージメント会議など組織体制の確立及びまちづくり会社の強化・平成27年度から本格的に実施していく各種事業の具体的な実施方法についての協議を行い、計画を推進する意識の統一を図ってきた。一方で新規事業の多くが27年度以降実施であり、今年度は、それに向けた準備期間であったため、事業所数、空き店舗率、歩行者通行量について計画認定時点の数値を下回る結果となった。

昨年10月に中心市街地活性化基本計画が内閣総理大臣から認定を受けるとともに、核事業である平成29年度末までの完成・供用開始を目指す、岩国駅の東西自由通路・橋上駅舎化に係る工事も着手され、岩国駅周辺の環境が変わりつつあること、選定されたタウンマネージャーへの期待などから市民、商業者、岩国市中心市街地活性化協議会にも期待感がうかがわれる。

市としては、引き続き計画目標に向け民間事業者と協働し、27年度からの本格実施される新規事業を着実に実施していくこととしている。

#### 2. 平成26年度 of 取組等に対する中心市街地活性化協議会 of 意見

タウンマネージャー公募検討委員会において選定したタウンマネージャーについて、中心市街地活性化協議会にて承認した上で、数値目標のための事業推進や関係機関との調整などを行うために新たにタウンマネージメント運営会議（座長：タウンマネージャー）を設置したので、今後実施していく事業について事業実施者とタウンマネージャーが連携し、必要に応じて専門家も招聘（中心市街地商業活性化アドバイザー派遣事業）し事業を推進していくこととしています。また、今回の計画認定時点において計画事業の熟度不足等により、基本計画に掲載できなかった事業については今後、協議会で十分検討し事業内容について具体化することとしています。岩国市と協議会 of 連携強化並びに相互協力が不可欠と考えますので、よろしくお願ひ致します。

## II. 目標毎のフォローアップ結果

### 1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の 見通し	今回の 見通し
快適な交通環境の創出	①JR 岩国駅の乗降客数	11,646 人 (H25)	13,470 人 (H31)	平成 27 年度フォローアップ		
活力と魅力あふれる商環境の創出	②卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数	687 店 (H24)	695 店 (H31)	682 店	-	①
〃	③本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率	17.5% (H25)	11.8% (H31)	20.7%	-	①
誰もが住み良い環境の創出	④歩行者等通行量 (平日)	33,716 人 (H22~25 の 平均)	35,470 人 (H31)	30,542 人	-	①
〃	⑤歩行者等通行量 (休日)	32,436 人 (H22~25 の 平均)	34,080 人 (H31)	25,552 人	-	①
〃	⑥イベント・教室等開催 件数	5,296 件 (H25)	6,140 件 (H31)	5,679 件	-	①

#### <取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

### 2. 目標達成見通しの理由

①の JR 岩国駅の乗降客数については、岩国駅周辺整備事業のうち東西自由通路について橋上駅舎化とともに実施設計を進めるなか、平成 27 年 2 月に仮駅舎の整備に向けた工事に着手するなど事業は順調に推移しており、目標達成可能と見込んでいる。

②の卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数については、家賃補助の対象エリアを中心市街地活性化基本計画区域に拡大する「空き店舗活用奨励事業」などの実施に伴う調整を行ってきた。平成 27 年度から予定通り実施することにより目標達成可能と見込んでいる。

③の空き店舗率については 3.2%悪化したが、主な原因として、中央通り商店街における空き店舗率の悪化によるもので、内訳としては空き店舗数が 6 店舗増加したことのほか、連たんする営業中の 6 店舗が解体されたこと、5 店舗あった小規模の店舗が解体され 1 店舗のコンビニエンスストアになったことにより店舗総数が 10 店舗減少したものである。今後、②で述べた「空き店舗活用奨励事業」などを予定通り推進していくことで目標達成可能と見込んでい

る。

④・⑤の歩行者等通行量について、主な増加要因を岩国駅周辺整備事業や事業所数の増加に伴う効果及びイベント・教室等の開催件数としている。主に岩国駅周辺整備事業を中心に順調に事業進捗しているものの、その効果の発現がまだ見込まれないこと、平成26年度は事業所を増加させるための事業実施のための準備期間であり、平成27年度から本格実施することなどから、平成27年度末の数値を注視していくこととする。今回のフォローアップでの数値は基準値を下回っているが、目標達成は可能な範囲と見込んでいる。

⑥のイベント・教室等開催件数については、福社会館、働く婦人の家において実施されている教室等が順調に数値を伸ばしてきており、目標達成可能と見込んでいる。

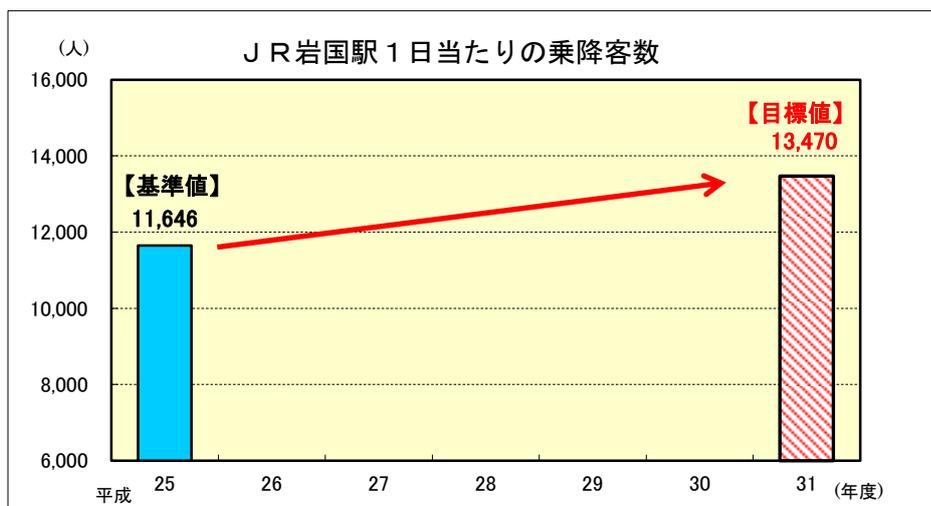
### **3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由**

計画1年目なので、前回のフォローアップは実施していない。

#### 4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「JR 岩国駅の乗降客数」※目標設定の考え方基本計画 P68～P74 参照

##### ●調査結果の推移



年度	(単位：人)
H25	11,646 人/日 (基準年値)
H26	平成 27 年度フ ォローアップ
H27	
H28	
H29	
H30	
H31	13,470 人/日 (目標値)

※平成 26 年度の JR 岩国駅の乗降客数は、平成 27 年 7 月に集計される。

##### ●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

###### ①. 岩国駅周辺整備事業（岩国市、西日本旅客鉄道株式会社）

事業完了時期	平成 25 年度～平成 31 年度【未】
事業概要	JR 岩国駅のバリアフリー化、東西の地域をつなぐ自由通路の整備、東西の駅前広場の再整備等を行う。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を 1,740 人/日増と見込んでいる。 本事業のうち、東西自由通路整備について橋上駅舎化とともに実施設計を進めるなか、平成 27 年 2 月に仮駅舎の整備に向けた工事に着手した。

###### ②. モビリティ・マネジメント事業（岩国市）

事業完了時期	平成 27 年度～平成 30 年度【未】
事業概要	過度の自動車利用の抑制と公共交通の利用促進を目的とした啓発活動等を行う。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を 630 人/日増と見込んでいる。 平成 27 年度からの実施に向けた調整を行っている。

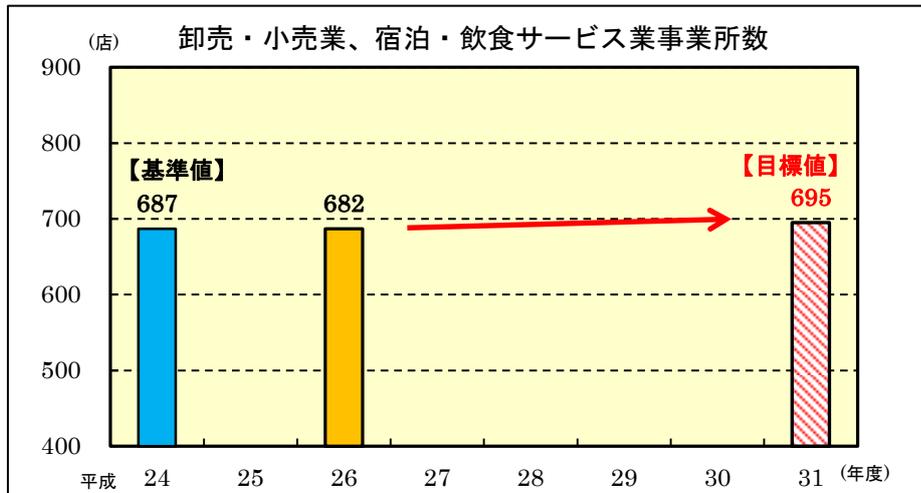
##### ●目標達成の見通し及び今後の対策

平成 26 年度の JR 岩国駅の乗降客数は、平成 27 年 7 月に集計されるため、数値での客観的な判断はできないが、計画掲載事業に着実に取り組んでいるため、目標達成可能と見込んでいる。

「卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業の事業所数」

※目標設定の考え方基本計画 P74～P78 参照

●調査結果の推移



年度	(単位：店)
H24	687 店 (基準年値)
H26	682 店
H27	
H28	
H29	
H30	
H31	695 店 (目標値)

※調査方法：基準年値データ（H24 経済センサスデータ）を基に机上及び現地調査を実施。

※調査月：平成27年2～3月

※調査主体：岩国市

※調査対象：中心市街地を含む丁目単位の卸売・小売、宿泊・飲食サービス業の事業所

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 空き店舗活用奨励事業（家賃補助・融資）（岩国市）

事業完了時期	平成20年度～平成30年度【実施中】
事業概要	エリア内の空き店舗の新規出店者に奨励措置を行う。 経営基盤の安定化や店舗の魅力向上が図られると同時に、新たな出店を促進する。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を50店舗の増と見込んでいる。 認定日以前の新規出店はアーケードに面した商店街の空き店舗を対象としていたが、認定日以後は、エリアを拡大し、中心市街地計画区域全域においてを対象とすることとした。

- ②. 隠れ家探訪事業（岩国市）
- ③. まちなか商店リニューアル助成事業（岩国市）
- ④. 起業家スター誕生支援事業（岩国市）

事業完了時期	平成27年度～平成30年度【未】
事業概要	<p>顧客獲得に資する情報発信や店舗改装等の費用の支援、起業の際のノウハウの提供等、さまざまな観点から、店舗の経営基盤の安定化、魅力向上等を図り、事業所の出店を促進する。</p> <p>②商店街や公共施設と隠れ家的に存在する個店が連携を図るために個店の情報を発信する。</p> <p>③店舗経営を行う人、これから行おうとする人に対し、店舗改装等の費用を助成する。</p> <p>④起業を目指す者に対し、ノウハウの習得を支援する。</p>
事業効果及び進捗状況	<p>本3事業による事業効果を5店舗の増と見込んでいる。</p> <p>平成27年度からの実施に向けた調整を行っている。</p>

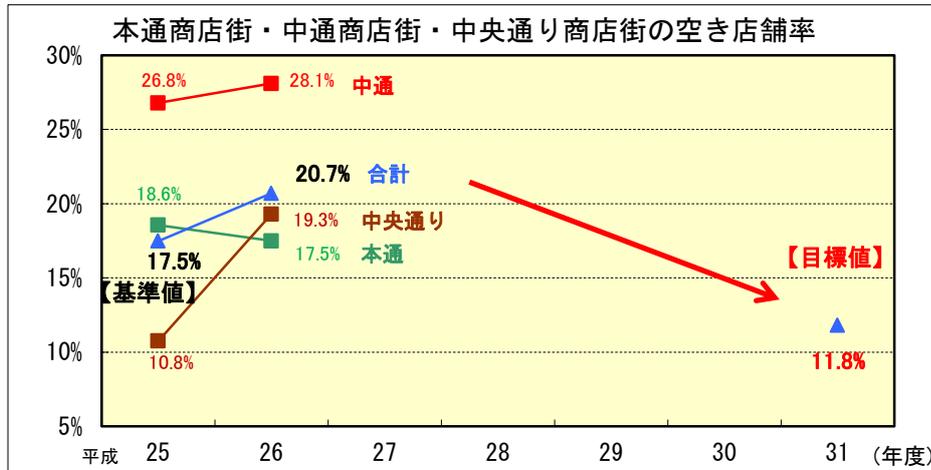
●目標達成の見通し及び今後の対策

平成26年度は、家賃補助の対象エリアを中心市街地活性化基本計画区域に拡大する「空き店舗活用奨励事業」などの実施に伴う準備・調整を行ってきており、目標達成可能と見込んでいる。平成27年度から予定している上記の事業のほか、基本計画掲載事業の着実な進捗を図ることにより、目標達成に向けて取り組んでいく。

「本通商店街・中通商店街・中央通り商店街の空き店舗率」

※目標設定の考え方基本計画 P78～P82 参照

●調査結果の推移



年度	(単位)
H25	17.5% (基準年値)
H26	20.7%
H27	
H28	
H29	
H30	
H31	11.8% (目標値)

※調査方法：現地調査

※調査月：平成26年12月

※調査主体：岩国市

※調査対象：本通商店街・中通商店街・中央通り商店街

- ①. 空き店舗活用奨励事業（家賃補助・融資）（岩国市）【再掲】
- ②. 隠れ家探訪事業（岩国市）【再掲】
- ③. まちなか商店リニューアル助成事業（岩国市）【再掲】
- ④. 起業家スター誕生支援事業（岩国市）【再掲】

事業完了時期	(再掲)
事業概要	(再掲)
事業効果及び進捗状況	<p>店舗総数は、246店舗が平成31年度末まで推移するものとし、本4事業による事業効果を17店舗の増と見込んでいるため、空き店舗率は11.8%になることを見込んでいる。</p> <p>認定日以前の新規出店はアーケードに面した商店街の空き店舗を対象としていたが、認定日以後は、エリアを拡大し、中心市街地計画区域全域においてを対象とすること等、平成27年度からの実施に向けた調整を行っている。</p>

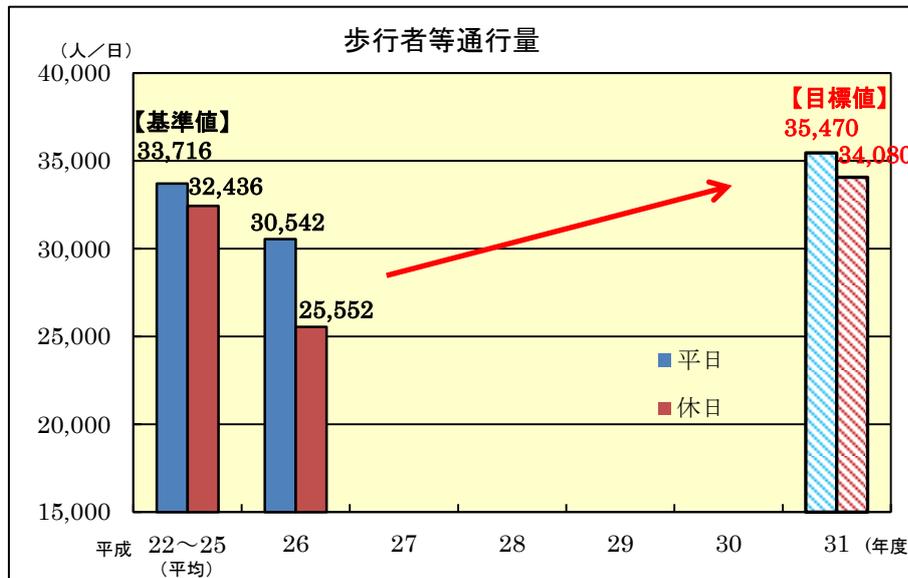
●目標達成の見通し及び今後の対策

平成26年度は、家賃補助の対象エリアを中心市街地活性化基本計画区域に拡大する「空き店舗活用奨励事業」などの実施に伴う準備・調整を行ってきており、目標達成可能と見込んでいる。平成27年度から予定している上記の事業のほか、基本計画掲載事業の着実な進捗を図ることにより、目標達成に向けて取り組んでいく。

「歩行者等通行量」

※目標設定の考え方基本計画 P82～P88 参照

●調査結果の推移



年度	(単位)
H22	平日 33,716 人/日
~25	休日 32,436 人/日
平均	(基準年値)
H26	平日 30,542 人/日
	休日 25,552 人/日
H27	
H28	
H29	
H30	
H31	平日 35,470 人/日
	休日 34,080 人/日
	(目標値)

※調査方法：歩行者と自転車の通行量を毎年2月の木曜日と日曜日に10時から19時に計測

※調査月：平成27年2月

※調査主体：岩国市

※調査対象：中心市街地内12地点

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

①. 岩国駅周辺整備事業（岩国市、西日本旅客鉄道株式会社）

事業完了時期	(再掲)
事業概要	(再掲)
事業効果及び進捗状況	<p>本事業による事業効果を平日700人/日増、休日673人/日増と見込んでいる。</p> <p>本事業のうち、東西自由通路整備について橋上駅舎化とともに実施設計を進めるなか、平成27年2月に仮駅舎の整備に向けた工事に着手した。</p>

- ②. 空き店舗活用奨励事業（家賃補助・融資）（岩国市）
- ③. 隠れ家探訪事業（岩国市）
- ④. まちなか商店リニューアル助成事業（岩国市）
- ⑤. 起業家スター誕生支援事業（岩国市）

事業完了時期	（再掲）
事業概要	（再掲）
事業効果及び進捗状況	<p>本4事業による事業効果を平日 835 人／日増、休日 803 人／日増と見込んでいる。</p> <p>認定日以前の新規出店はアーケードに面した商店街の空き店舗を対象としていたが、認定日以後は、エリアを拡大し、中心市街地計画区域全域においてを対象とすること等、平成27年度からの実施に向けた調整を行っている。</p>

**●目標達成の見通し及び今後の対策**

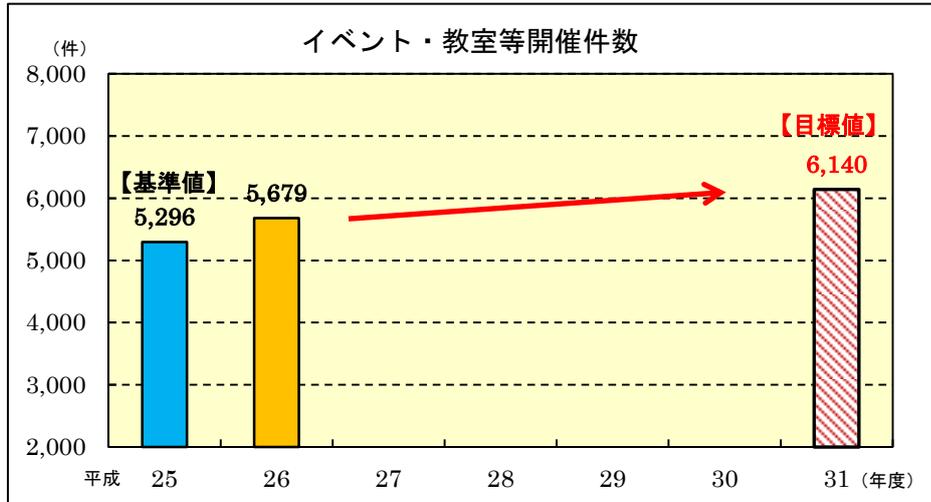
岩国駅関連事業について予定どおり着実に取り組んでいる。また、家賃補助の対象エリアを中心市街地活性化基本計画区域に拡大する「空き店舗活用奨励事業」などの実施に伴う準備・調整を行ってきており、今年度数値は悪化したが、目標達成可能の範囲と見込んでいる。

平成 27 年度から予定している上記の事業のほか、基本計画掲載事業の着実な進捗を図ることにより、目標達成に向けて取り組んでいく。

## 「イベント・教室等開催件数」

※目標設定の考え方基本計画 P88～P93 参照

### ●調査結果の推移



年度	(単位)
H25	5,296 件 (基準年値)
H26	5,679 件
H27	
H28	
H29	
H30	
H31	6,140 件 (目標値)

※調査方法：事業実施者からの聞き取り調査

※調査月：平成27年3月

※調査主体：岩国市

※調査対象：計画に掲載している中心市街地イベント・教室等

- ①. 働く婦人の家リニューアル事業
- ②. 福祉会館リニューアル・耐震化事業

事業完了時期	① 働く婦人の家リニューアル事業 平成27年度～平成28年度【未】 ② 福祉会館リニューアル・耐震化事業 平成28年度～平成29年度【未】
事業概要	① 働く婦人の家リニューアル事業 未利用スペースを活用し、より多くの開催環境を整備する。 ② 福祉会館リニューアル・耐震化事業 耐震化事業を実施して施設の安全性を確保するとともに、一層の利用促進を図る。
事業効果及び進捗状況	本2事業による事業効果を659件増と見込んでいる。 両事業ともリニューアルは実施されていないが、開催促進により順調に実施・開催されている。

- ③. 地域交流センター等活用事業

事業完了時期	平成25年度～【実施中】
事業概要	主として街づくり機運を高める勉強会等を開催する。
事業効果及び進捗状況	本事業による事業効果を100件増と見込んでいる。 順調に施設を活用されており104件の実績があった。引き続き平成27年度以降も利用促進をしていくこととする。

### ●目標達成の見通し及び今後の対策

働く婦人の家や福社会館を中心に順調に教室が実施・開催されていることから目標達成可能と見込んでいる。平成27年度からタウンマネージャーを招聘しイベントの企画・開催等、基本計画掲載事業の着実な進捗を図ることにより目標達成に向けて取り組んでいく。